

EN 60529 (DIN 0470-1: 2014-09) に準拠した保護等級の定義

保護等級は、2つの共通の識別文字 IP と保護等級を表すコード番号で常に構成されるコードで示されます。

固形異物に対する保護等級

第1識別番号	分類	説明
0	保護なし	
1	直径 50 mm 以上の固形異物の侵入に対する保護	直径 50 mm の球状プローブの全体が侵入できない。
2	直径 12.5 mm 以上の固形異物の侵入に対する保護	直径 12.5 mm の球状プローブの全体が侵入できない。
3	直径 2.5 mm 以上の固形異物の侵入に対する保護	直径 2.5 mm の球状プローブの全体が侵入できない。
4	直径 1.0 mm 以上の固形異物の侵入に対する保護	直径 1.0 mm の球状プローブの全体が侵入できない。
5	粉塵に対する保護	内部への粉塵の侵入を完全に防止するものではないが、正常な運転や安全性を阻害しない程度の粉塵しか侵入しない。
6	完全防塵	粉塵が侵入しない。

水の侵入に対する保護等級

第2識別番号	分類	説明
0	保護なし	
1	水滴に対する保護	垂直に落ちる水滴が悪影響を与えない。
2	ハウジングの傾斜が 15° までの場合の落下水滴からの保護	ハウジングの傾斜が垂直線からいずれかの側に 15° までの場合、垂直に落ちる水滴が悪影響を与えない。
3	噴霧水に対する保護	垂直線から両側に 60° までの傾斜角度で飛散する水滴が悪影響を与えない。
4	散水飛沫に対する保護	ハウジングに対してあらゆる方向からの散水が悪影響を与えない。
5	放射水に対する保護	ハウジングに対してあらゆる方向から放射される噴水が悪影響を与えない。
6	強い放射水に対する保護	ハウジングに対してあらゆる方向から強く放射される噴水が悪影響を与えない。
7	一時的な浸水に対する保護	ハウジングが規定の圧力および時間条件の下で一時的に水に浸った場合でも、悪影響を及ぼす量の水が侵入できない。
8	連続的な浸水に対する保護	メーカーとユーザーの間で取決められた条件下においてハウジングが連続的に浸水した場合でも、悪影響を及ぼす量の水が侵入しない。ただし、この条件については識別番号 7 のものより厳しい条件でなければならない。
9	高圧 / 蒸気噴射洗浄の水 (高温)	ハウジングに対するあらゆる方向からの加圧噴水が悪影響を与えない。

注記：2014年9月より、保護等級 IP 69K の記述は IP 69 に変更されています。
すべての試験の基礎はそのまま DIN EN 60529 (VDE-01) :2014-09 に準拠しています。

例：識別文字 IP 65

